

Kamakura Symphony Orchestra

# 鎌倉交響楽団

市民文化祭2008 特別演奏会  
(第92回定期演奏会)



写真:武藤章

鎌倉芸術館大ホール 2008年11月1日(土) 14時開演

[後援] 鎌倉市教育委員会 鎌倉エフエム放送

# プロフィール

## 指揮 / 横島 勝人 (よこしま かつと)



Photo:Masashiige Ogata

大阪音大卒。その後ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。レオポルド・ハーガー、ペーター・シュヴァルツ、湯浅勇治の各氏に師事。

1990年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、1996年ハンガリー国立セグド交響楽団主催セミナーにてユリウス・カルマー、エルヴィン・アッチェルの各氏に師事。ディプロマを取得、演奏会指揮者にも選ばれる。

1998年、キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにてベスト8に選ばれ、1999年には、ウィーン楽友協会ホールでのトーンキュンストラ交響楽団との演奏会において「第九」を指揮、大成功をおさめウィーンデビューを飾る。

2001年、ウィーン郊外でハイドンのオラトリオ“天地創造”を指揮、2003年にはプラハ放送交響楽団を指揮、地元音楽関係者から絶賛を博す。2000年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトにおいてアシスタント及び合唱指揮を務める。

2005年7月、ライブツイヒにて「バッハ：ロ短調ミサ」と「第九」を指揮。2006年には、ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会を指揮、絶賛を博した。

2008年3月 長野県松本市においてモーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」が結成され芸術監督に就任、現在松本モーツァルト・オーケストラの指揮者を務めている。

♪今回の演奏会にあたり、ご指導いただいた先生がたく敬称略♪

井田勝大、尾崎光宏、木原亜土、小泉智彦、高山泰利、平林剛、藤村俊介、三原明人

**和風居酒屋 花のれん**

◇ 営業時間 ◇  
平日 PM4:30～AM12:00 休日 PM3:00～AM12:00  
大晦日・元旦 休業

☎(0467)46-0080

信頼と確かな技術の店  
メガネの専門店  
八幡宮前通り

**森川眼鏡店**

メガネの事ならなんでも相談  
お気軽に。

- 遠中近多焦点レンズ
- 中近多焦点レンズ
- 近近用レンズ

あなたに合ったメガネ  
を御調整致します。

# 鎌倉交響楽団第92回定期演奏会

*Kamakura Symphony Orchestra The 92nd Regular Concert*

[指揮] : 横島 勝人  
*Katsuto YOKOSHIMA, Cond.*

A. ドヴォルジャーク :  
*Antonín Dvořák*

スケルツォ・カプリッチョーソ 変ニ長調  
*Scherzo Capriccioso in D flat major* (演奏時間 約12分)

----- 休憩 *Intermission* -----

G. マーラー :  
*Gustav Mahler*

交響曲 第5番 嬰ハ短調  
*Symphony No. 5 in C sharp minor*

- 第1楽章 : 「葬送行進曲。正確な歩みで、厳格に、葬列のように」 (演奏時間 : 約12分)  
*Trauermarsch: In gemessenem Schritt. Streng. Wie ein Kondukt*
- 第2楽章 : 「嵐のように激して、よりいっそう激しく」 (演奏時間 : 約15分)  
*Stürmisch bewegt, Mit grösster Vehemenz*
- 第3楽章 : 「スケルツォ。力強く、あまり速くなく」 (演奏時間 : 約19分)  
*Scherzo: Kräftig, nicht zu schnell*
- 第4楽章 : 「アダージェット。極めてゆったりと」 (演奏時間 : 約11分)  
*Adagietto: Sehr langsam*
- 第5楽章 : 「ロンド=フィナーレ、アレグロ」 (演奏時間 : 約15分)  
*Rondo-Finale: Allegro*

# プログラム・ガイド

本日演奏する二つの曲の作曲家、ドヴォルジャークとマーラーは年齢も活躍したステージも異なりますが、その生涯を見てみると、共にボヘミア（現在のチェコ）の生まれであったり、その経歴においてブラームスが関係していたり、人生の後半にアメリカとの関係があったりと、意外な共通点があります。そこで曲の紹介の前に、簡単ですが二人のプロフィールを記してみます。

最初に演奏する曲を作曲したドヴォルジャークは、1841年9月、プラハの北30キロの小さな村の肉屋を営む家に14人兄弟妹の長男として生まれています。苦学の後、60年代から作曲をはじめます。やがてブラームスの推奨により出版された「スラブ舞曲」での成功などを経て、国際的に名前が知られるようになっていきますが、一方で3人の愛児を失うという不幸にも見舞われています。80年代にはいると、国際的なオペラ作曲家になりウィーンを拠点として仕事をしていくのか、スラブの民族運動の路線に沿った作曲家となりチェコにとどまるのか、ドヴォルジャークは、大きな岐路に立ちます。その選択は私たちが今日知るところであり、スメタナとともにチェコ国民音楽を築き上げることとなります。

1892年、ドヴォルジャークは、ニューヨーク・ナショナル音楽院の院長として招かれ1895年春までアメリカに滞在しています。この時期に、よく知られている交響曲第9番「新世界から」やチェロ協奏曲口短調、弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」等が作曲されています。

その後、チェコに戻ってからも民話やおとぎ話のオペラ化に意欲を注ぐなど活躍し、1901年にはプラハ音楽院院長に就任しますが、1904年にその生涯を終えています。

次に演奏する曲を作曲したマーラーは、1860年7月、プラハとウィーンの間にある村で酒造業を営む比較的裕福な家に12人兄弟の第二子として生まれました。早くから音楽の才能を示し、75年にはウィーン音楽院に入学しています。80年には最初の大作「嘆きの歌」を作曲しブラームスが主催するウィーン楽友協会の奨学金審議会に提出しますが、その時は認められず落選してしまいます。その後、マーラーは指揮者として活動を始め名声を高めていきます。90年代に入ると作曲家としても活動を本格化していきます。そして1897年に、ウィーン宮廷歌劇場、ウィーンフィルハーモニーの首席指揮者に就任します。私生活においても、1903年に結婚、子供にも恵まれ、公私ともに充実した中で、数々の大曲を作曲していきます。

しかし、反ユダヤ主義勢力による攻撃や、愛児を病で失うという不幸に見舞われたこと等から、1907年、ウィーンを去りニューヨークに渡ります。そして晩年に至るまで、メトロポリタン歌劇場、ニューヨークフィルハーモニーの指揮者として活動するとともに、ヨーロッパに戻っては「大地の歌」などの傑作を生み出していきます。そして、1911年にウィーンでその生涯を終えています。

今日演奏する曲が作曲され演奏された時点では知る由もない話も含まれますが、演奏を楽しんでいたための一助になれば幸いです。それでは曲の紹介に移ります。

## 1. スケルツォ・カプリッチョーソ 変二長調 作品66, B.131 A.ドヴォルジャーク

この曲は1883年、ドヴォルジャークが42才の時に作曲した作品で、同年5月16日にアドルフ・チェフ指揮の国民劇場管弦楽団により初演されました。

曲名にある「スケルツォ」とはイタリア語では「冗談」を意味しますが、音楽用語では楽曲の形式を表します。比較的ゆったりとしたリズムで優雅に踊られる舞踏のための形式であるメヌエットから発展したものであり、テンポがより早いことに特徴があります。また、「カプリッチョーソ」とは、イタリア語で「気まぐれ」を意味しますが、音楽用語としては、曲想を表す用語として用いられ、同じく「気ままに、気まぐれに」を意味します。曲名のとおり、やや早めの4分の3拍子の形式の上で、自由な感情の動きを表現している曲です。

# プログラム・ガイド

曲は、2台のホルンにより第一テーマの呈示で始まります。このテーマは調を変えオーケストラ全体で演奏されていきます。続けて第一バイオリンにより第一副テーマが演奏された後、再び第一テーマが演奏されます。第一副テーマも再現されます。その後、スケルツォのトリオにあたる第二副テーマがイングリッシュホルンの独奏で呈示され曲は中間部に入ります。この第二副テーマが展開され、再び第一主題、副主題が現れた後、ハーブの装飾楽句に導かれ、曲は結尾部に入ります。そして、オーケストラ全部による華やかな合奏のうちに幕を閉じます。

## 2. 交響曲第5番嬰八短調 G.マーラー

この曲は1901年の夏に着手、翌年1902年夏に完成された作品で、1904年10月18日、ケルンのギュルツェニツヒ演奏会にてマーラー自身の指揮で初演されました。その後、何度も改訂を重ねて今日に至っています。

マーラーの交響曲は10曲（第10番は未完）ありますが、その特徴によりグループ分けができると言われています。第5番から第7番までの3つの交響曲のグループは、1901年から05年までの間に相ついで作曲され、いずれも声楽が用いられていない器楽曲であること、標題の性格がなく複音楽的手法を多く用いていること、構成がかなり古典的であることが特徴とされています。

交響曲第5番は次のとおり5つの楽章から成りますが、楽譜の上では全体が3部に大別されています。第1楽章と第2楽章が第1部、第3楽章スケルツォが第2部、第4楽章と第5楽章が第3部となっており、全体が第3楽章を中心として均衡のとれた構成となっています。

### 第1楽章「葬送行進曲。正確な歩みで、厳格に、葬列のように」

トランペットのファンファーレで開始される荘重で暗く重々しい雰囲気全体が支配されている曲です。奏される3連音動機は、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」の「運命が戸を叩く主題」を思わせます。

### 第2楽章「嵐のように激して、よりいっそう激しく」

低弦とファゴットの動き回る序奏から始まります。第1楽章の気分を受け継ぎ、さらにそれを深めている曲です。また、この曲の終盤には管楽器のコラールがあり終楽章の動機が呈示されます。

### 第3楽章「スケルツォ。力強く、あまり速くなく」

ホルンの力強く明るい主要主題によって始まり、ウィーン風の3拍子にユーモアとペーススが交錯する曲です。

### 第4楽章「アダージェット。極めてゆったりと」

三部形式による緩徐楽章であり、ハーブと弦楽合奏だけで演奏される曲です。この曲は、ルキノ・ヴィスコンティ監督の映画『ベニスに死す』の主題曲に用いられたこともあり、単独で演奏されることも多い曲です。

### 第5楽章「ロンド=フィナーレ、アレグロ」

マーラーの交響曲中でも最も複雑な構成を持つ楽章の1つと言われている曲です。この楽章の主題には第4楽章の楽想や、第2楽章のコラール主題の材料が含まれており、諸楽章が連関している様を聴くことができます。曲は華やかに展開しエネルギーで輝かしいクライマックスを築きあげ、葬送行進曲から始まったこの交響曲も大きな喜びの内に大団団を迎えます。

## 団員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一  
 名誉団長：日比谷 平一郎  
 団長：山本 賢二  
 ライブラリアン：石橋 智子

コンサートマスター：五味 俊哉  
 事務局長：田中 幸一  
 会計：曾根 民子

マネジャー：芥川 敬/今城 信彦  
 桐本 圭三/鈴木 美緒  
 蛸島 茂樹

### 1st Violins

青柳 由紀  
 石川 雄太  
 岩谷かおり  
 遠藤 勝智  
 小原 治子  
 川西 清美  
 桐本 圭三  
 五味 晶子  
 ●五味 俊哉  
 白水 千晶  
 菅井 直介  
 鈴木 政彦  
 曾根 民子  
 武政 宏晃  
 富岡 陽子  
 土門玄太郎  
 土門 寛子  
 福山 彩子  
 二川 賢一  
 本山まり子  
 八木 育江

### 2nd Violins

青木 淑子  
 新井 俊成  
 石川 静  
 石橋 智子  
 梅原 哲郎  
 大野 孝士  
 栢原 穂貴  
 ●河原 寛  
 鈴木 涉子  
 高橋 良子  
 中橋美木子  
 馬場 潔子

望月由佳子  
 山岡 祐介  
 山崎 隆

### Violas

石川 まり  
 梶 成彦  
 箴島 純子  
 小原 克馬  
 ●佐々木敬史  
 澤田 淳也  
 田中 順子  
 中川 孝之  
 中村 恵  
 正木 基身  
 ※松村 紀子  
 三門サカエ  
 ●水上 清

### Cellos

●飯田 達男  
 大庭 伸仁  
 梶 淳子  
 佐藤 洋子  
 志村 篤子  
 鈴木 達広  
 中井 良樹  
 ●中川 優子  
 中野太一郎  
 二川 有子  
 毛利 史子

### Double Basses

大内 達郎  
 佐藤 正  
 ●中村 安孝

原 宏造  
 ●福島 晋哉  
 丸 陽子  
 三上 正人  
 矢野 健  
 渡辺 均

### Flutes & Piccolo

菊竹 秀夫  
 曾根 美樹  
 高橋 弘子  
 ●中澤茉莉子

### Oboes

●桑野 若菜  
 中橋 英純  
 山崎 一哉  
 山本 賢二

### Clarinets

内田千枝子  
 片山眞知子  
 鈴木 美緒  
 ●前沢 実

### Bassoons

鹿倉 健太  
 富井 一夫  
 三原 一真  
 ●矢吹 紀子

### Horns

芥川 敬  
 市川 靖  
 白井 賢司  
 福地 亜希

●宮崎 敏幸  
 山崎 和之  
 山田 克彦

### Trumpets

後藤三穂子  
 ※竹内 純子  
 津金 勝枝  
 浜野 耕平  
 ●福地 稔栄

### Trombones & Tuba

有賀 功  
 ●桜井 貴志  
 瀬島 一海  
 府川 創作  
 ○煤孫さえ子

### Percussion

●今城 信彦  
 ※小泉 弥生  
 ※鈴木 信吾  
 高橋 正彦  
 蓑田 俊之

### Harp

※藤木 沙織

●：パートリーダー

○：団友

※：賛助出演

Implant Center KAMAKURA



田中歯科御成町

インプラント・審美歯科

鎌倉駅西口みずほ銀行向かい・勝烈庵2階

TEL&FAX 0467-24-0882 <http://www.tanaka-dc.com/>

鎌倉交響楽団 演奏会のご案内

♪ 第46回室内楽演奏会

日時：2009年1月18日(日)14時開演予定  
場所：鎌倉生涯学習センター ホール 入場料：無料  
曲目：小編成のアンサンブルを予定しています。

♪ 第7回ファミリーコンサート

日時：2009年3月7日(土)14時開演予定  
場所：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：¥1,000(全席自由・当日券有予定)  
曲目：オッフエンバック：天国と地獄、アンダーソン：トランペット吹きの日、そりすべり、ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」、他  
インスタント・コンダクター・コーナーもお楽しみに！  
指揮：角 岳史

♪ 第93回定期演奏会

日時：2009年7月11日(土)14時開演予定  
場所：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：¥1,000(全自由席・当日券有予定)  
曲目：チャイコフスキー：スラヴ行進曲、ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲(ピアノ：土田定克)、  
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番ニ短調  
指揮：山上純司

<http://homepage2.nifty.com/kso/>

HAIR SALON

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2  
(ヤのヤビルB1)  
TEL.(0467)22-4105

TAKUZO

弦楽器製作・修理・販売

弦楽器工房 拓蔵

神奈川県横浜市港北区  
篠原町1497-11

TEL&FAX: 045-423-4233

■営業時間：10:00～19:00

※10:00～13:00 予約制

■定休日：日・月・祝祭日

vn-takuzo.com



健保・労災取扱

大船  
接骨院

佐藤和義

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

☎0467(45)6700(代)

輸入楽譜専門

全国すぐ  
郵送します。



KAMAKURA  
MUSICJA

(株)カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766

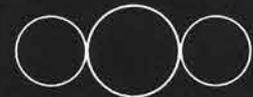
FAX.0467-22-9755

〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33

定休日 = 日曜日・祝祭日

クラリネット

レッスンしてみませんか?  
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307

川下方 TEL 045-865-4885

片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壺番館ビル3階 院長 芋川英紀

電話 (24)7273

鎌倉といえば...

# 鳩サブレー



## 豊島屋

鎌倉八幡宮前通り  
TEL 0467-25-0810(代)

世界で一番小さいデパート

クリスマスのつしゼント、おきまいですか？



## アトリエ K&T

古布ちりめんの香袋など  
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、  
両手いっぱいにあります！

営業時間/11:00 ~ 17:00 定休日/月、火曜日  
〒248-0003 鎌倉市浄明寺3-2-27 TEL.0467-22-2615



フリーダイヤル 0120-50-2615  
<http://homepage3.nifty.com/k-t/>

1枚  
4役!

## 横浜バンクカード

- その1 .....▶ キャッシュカード機能
- その2 .....▶ ローンカード機能
- その3 .....▶ デビットカード機能
- その4 .....▶ クレジットカード機能

横浜バンクカードは、4つの機能をあわせ持った、とても便利な横浜銀行のキャッシュカードです。  
※お申し込みの際、当行所定の審査がございます。結果によってはご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。



お問い合わせは

〈はまぎん〉ダイレクトバンキングセンター  
ハローサービス ☎ 0120-188-824  
鎌倉支店 TEL:0467-23-3131

(電話受付時間)  
銀行窓口営業日の  
午前9時~午後5時



横浜銀行

《製作・修理・毛替・販売》

## 弦楽器工房かわばた



TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)